

梁川ホームだより

●平成23年12月22日発行

No.

34

発行責任者

社会福祉法人信達福祉会 総合老人福祉施設梁川ホーム施設長 岡崎 康之
福島県伊達市梁川町字東土橋65-1 TEL 024 (577) 6111(代) FAX 024 (577) 6115
■ホームページアドレス <http://www.shintatsu.jp> ■メールアドレス yanagawa@shintatsu.jp

事業内容

- 特別養護老人ホーム 定員 80名
- 短期入所生活介護 (ショートステイ) 定員 20名
- デイサービスセンター I型
- デイサービスセンター II型
- 地域包括支援センター
- ケアハウス 定員 30名
- 指定居宅介護支援事業所

総合老人福祉施設
〔梁川ホーム運営理念〕
安全・安心・ゆとりの

梁川ホーム

1. 梁川ホームは、利用者の主体性と自主性を尊重し、人間としての尊厳に根ざした介護を進めます。
1. 梁川ホームは、家族・地域社会との連携を密にし、あたたかい家庭的環境を築きます。

✕✕ 9/11 皆様 お元気に ✕✕ 敬老の日を迎えられました

五十沢伝統芸能保存会の皆様からのお祝いの芸能が
敬老会に花を添えてくださいました



特集33 「人間尊重の 施設づくりに向けて」

梁川ホーム運営理念の具現化への第一歩

特別養護老人ホームの機能訓練に向けて

「起きて・立って・座って・歩いて・食べて生きる」

梁川ホームでは、特養・ケアハウス・デイサービスにおいて、利用者様の状態に合わせて、身体機能の維持のために必要と思われる様々な機能訓練を行っています。

特養における 機能訓練

ケアハウス・デイサービスの利用者様に比べて要介護重度の方の多い特養では、しっかりとした身体機能訓練が行える方は数えるほどしかいらっしゃいませんが、要介護重度の方にとってはベッドから起きること・口から食えること、トイレで排泄することといった、私たちが日常当たり前に行っている行為の繰り返し訓練になると考えています。



すくいやすい食器と、飲み込みやすいソフト食です

て身体に負荷がかかることで心臓や肺が鍛えられ、両足を下ろして座ることで足に重力が働き足の拘縮を予防することになるのではないかと、『起き上がって、（支えが必要だとしても）座ることが出来るというのは、トイレで排泄が出来る可能性があるということじ



利用者の方が、飲み込みやすくしたソフト食を、スプーンで上手にすくって食べていらっしゃいます

やないか？オムツでなくトイレで排泄が出来ることは利用者様の自尊心を守ることに必要は『だ。』と…。また、利用者様にお口から食事を味わいながら食べていただくためには、管理栄養士が美味しい献立を考え、飲み込みやすい食事形態（ソフト食）に調理して提供するだけでは足りなくて、一番大切なのはご本人の飲み込む力とお口の中の清



歯医者さんの指導のもと、歯科衛生士の方が利用者の方の口腔ケアで、歯磨きをしてくれま



潔にかかっているとの考えから、口腔ケアや口腔機能維持の訓練も行っています。他にも、利用者様に集まっていたいて実施している集団リハビリでは、大きな声を出したり楽しく歌を歌ったり、簡単な手足の運動を行っていた



個別にも訓練を行っています



全体で機能訓練として身体を動かすこと、声を出すことなどを行っています

だき心身に刺激を受けていただくことにより脳の活性化に繋がると考えています。

このように梁川ホームではそれぞれの事業所で、利用者様の状態に合わせた機能訓練を行い、身体機能の維持向上のため取り組んでいます。

ケアハウスの 介護予防体操

ケアハウスの利用者様はご自分の身の周りのこととがご自分で出来る方々です。足腰の筋力の低下を防ぐための介護予防体操を希望される方が毎日食堂にいられて、職員と一緒にトレーニングしていらつしやいます。

体操はとても簡単なものですが、繰り返し行うことで効果も上がってきており、参加されている皆さんはとてもお元気に毎日を過ごされています。

デイサービスの 個別機能訓練

デイサービスは、午後のレクリエーションの後、本格的な機能訓練が始まります。

利用者様一人一人の身体の状態に合わせて、それぞれの方に必要と



デイサービスではレクリエーションのホッケーです

思われる訓練を個別に提供させていただきます。ですので、機能訓練の時間帯のデイサービスはあちこちから訓練に付き添う職員の掛け声が響いてとても賑やかです。

肩や膝、腰に痛みのある方は患部を温めるホットパックを使っていたり、つかまり立ちが出来る方は平行棒にたまりながら数を数えていただき、何かにつかまれば歩ける方には歩行器を使つての歩行訓練、車椅子に乗つていても出来る、ボールを足に挟んで力を入れて筋力を鍛える訓練、手足の動きを滑らかにするための関節を回す

訓練など：様々な訓練が行われています。

デイサービスの機能訓練は利用者様に大変好評で、訓練をしたいからデイサービスに来てほしいという方も多くいらつしやいます。

また、機能訓練が困難な方には口の筋肉の運動としてカラオケを歌っていただき、要介護度の高い方であってもお声をかけることで表情が変化します。表情が変化するというのは顔の筋肉が動くということ。その方がご自分で動かせるところはどこでも、動かしていただくのがデイサービスの機能訓練です。

職員の介護予防体操 研修

各事業所で取り組んでいる機能訓練をより効果的なものにするために、1年に3回、運動療法を専門に研究されている方

を講師として招き、機能訓練の基本となるインナーマッスル（内筋）を鍛える体操の指導を受けています。

内容は、デイサービスの利用者様に実際に機能訓練をしながら、筋肉を動かすことやその効果について職員に指導していただくものですが、平成16年度から毎年実施してきましたおかげで、普段利用者様の機能訓練に関わる職員も自信を持って訓練にあたる事が出来ます。



講師の先生をお迎えして基本動作を学んでいます



梁川ホーム

芋煮会を行い、秋の味覚を味わっていただきました。利用者の皆様に芋煮の準備を手

伝っていたいただきました。
さすが、包丁さばきはお
手のもの、芋煮の材料を
切っていただき、美味し
い芋煮汁が出来上がりま
した。

手作りお弁当と芋煮汁を皆様にお腹いっぱい食べていただくことができました。



本当に皆様お上手です。
やっぱり、昔とったなんとやらですね。



10/11 バスハイク

今回は宮城県の七ヶ宿
へバスハイクに行ってきた



ました。

地震の影響で材木岩が
少し崩れていましたが、
青空の下、川のせせらぎ
を聞きなが
ら散策して、
そのあとの
ランチタイ
ムにはお蕎
麦を食べて
きました。



文化祭

初めて開催された文化祭では、利用者の皆様お一人お一人の写真展を開きました。

その他にも書道や陶芸の作品、生け花など自慢の作品を展示し、来園された方々にも見ていただきました。



用者の方には、園長賞、部長賞などの賞状をお送りし、とても喜んでいただきました。

そのあと、梁川保育園の園児さんによる「まるまるもりもり」などのお遊戯や歌の披露があり、小さなお子さんたちのかわいらしいお遊戯を楽しみました。



お遊戯のあとは、
会場に下りてきて、
利用者の方と握手
をしてくれました。

11/25 カラオケ大会

11/25 カラオケ大会

利用者の皆様と職員によるカラオケ大会が行われました。

初めに利用者の皆様全員で「りんごの唄」を熱唱、そのあとに職員が扮装して自慢の持ち歌を披露しました、利用者の方には、大変喜んでいただき、またカラオケ大会をしてほしいとの声をいただきました。



今日は職員が
大サービスし
て、なりきって
歌っています。

高子沼へ釣りに
行ってきました

釣りの好きな利用者の方とお弁当を持って行ってきました。小さなながらブルーギルをたくさん釣って帰ってきました。



介護士の夜勤勤務体制変更について

11月から特養介護士の夜勤勤務体制を変更するため、新しい勤務を試行しています。

利用者様の夜間の見守り、事故防止について、これまでの夜勤勤務では深夜職員2名ずつ交替して深夜の利用者様の見守りを行っていました。が、新しい勤務体制では職員4名体制で見守りの時間を増やし、利用者様の夜間に起きている転倒、転落事故を減らすため一層の事故防止に努めています。

この夜勤の新体制に合わせ、遅番の勤務時間も変更し、利用者様の就寝前のケアの充実にも取り組みたいと考えております。

また、夜勤の長時間拘束や長時間労働は職員の年齢が上がるとともに大きな負担となっていくます。

新体制には、職員が長く仕事を続けられるように夜勤務における職員の一回の実動時間は日勤帯と同じ8時間とし、併せて職員が長時間家庭を離れずに済む体制にという考え方も含まれています。

今年も敬老をお祝いし
敬老会を開催致しました。
ボランテアコスモス
様をお招きして、歌や踊
りを披露していただきま

敬老をお祝いして



デイサービスセンター

デイサービスセンターには、様々なボランテアの方々に来所していただき、歌や踊りなどを披露していただいています。地域の方々との交流が、利用者の方々にとって良い刺激となり生きがいにつながっています。私たち職員も地域の方々に支えられていることを、改めて実感しボランテアとして来てくださることを深く感謝いたしております。

その中で今回は、敬老会と富野小学校の慰問をご紹介させていただきます。



利用者の方々も歌を一緒に口ずさみ拍手で応援、職員も踊りに参加させていただきました。楽しいひと時をともに過ごし、敬老をお祝いすることができました。

最後に毛糸で作った、

長寿を願う「わらじ」の記念品をいただき、利用者の皆様はとても喜ばれ



ておりました。今年も素晴らしいステージありがとうございました。



元気・勇気



10月14日に富野小学校全校生徒による慰問があり、「震災に負けない力を見せてやる」の垂れ幕を

掲げ、劇や鼓笛の演奏、歌などを披露して下さいました。

子供たちの真剣に行う姿をみて、利用者の方の表情もほころび、曾孫を見ているような温かい目で利用者の皆様は見学されていました。

また、子供たちと触れ合い感動して涙を流す利用者の方も見られ、利用者の方々にはとても喜んでいただけました。



利用者、職員ともに本当に勇気をもらい、元気づけられ楽しいひとときを過ごさせていただきました。



ケアハウス広瀬

9/11
敬老会

今年もケアハウスでは米寿の方1名、喜寿の方2名の敬老会をお祝いして、敬老会での席上、園長よりお祝いの品をお送りしました。



9/1 防災の日に炊き出しの訓練



震災があったばかりの今年、防災の日には、実際に外にテントを張っての炊き出し、水や食料品の持ち出しを行いました。また、ケアハウスの利用者の方に

は、水が出なくなったりとを想定して水を使わないで、おにぎりを握り、食器も洗えない状況ではどうするかを考えて炊き出しの昼食を手伝っていただきました。



10/5 芋煮会をしました



にテーブルとイスを出して芋煮会を行いました。芋煮汁もおにぎりもおいしくいただきましたが、栄養士の実習生と利用者の方が記念撮影をしていると、無情にも雨が降り出してしまいました。95歳の利用者の方がそれとテーブルを片づけてくれ、びっくりしたり感激したり芋煮会でした。

10/20 芋掘り



さつま芋掘りをしました。掘ってみてびっくりの、がっかり! ほとんど



「ぎょ、半分喰われている」と、がっかりして眺めています



の芋がモグラ(?)に喰われていました。あぐくに土の中からモグラの子供が出てきて、またびっくり! 殺処分は忍びなくて逃がしてあげたので、来年は大きくなって戻ってくるかなあ!!

10/27 バスハイク



10月下旬紅葉にはまだ早く、買い物目当てのバスハイクに行ってきました。阿武隈川沿いを北に行き、角田市から白石市

11/4 文化祭見学

11月4日に梁川農村環境改善センターに文化祭見学に行ってきました



「本物みたい」と、つい手にとって見てきました

梁川中学校2年生と一緒にカラオケ



梁川中学校の2年生が職場体験学習で来園され、一緒にカラオケで歌って交流しました。

と廻って気晴らしをして帰ってきました。

伊達市梁川地域包括支援センター

TEL (024) 577-6111

どんなことを
する所?1 介護予防マネジメ
ント業務

地域包括支援センターは、平成18年4月1日から各市町村に設置されました。伊達市梁川地域包括支援センターも伊達市より委託を受け、総合老人福祉施設梁川ホームの事務室内に設置され、同日より稼動しています。

伊達市の介護予防事業や要支援の方の介護保険サービス利用の支援を行います。また、介護保険に関する相談や手続きの代行等も行っています。

2 権利擁護業務

安心して暮らしていくために、虐待の早期発見、把握に努め、悪質な詐欺商法等の消費者被害についても対応します。

3 包括的・継続的マネ
ジメント支援業務

地域の民生委員さんや居宅介護支援事業所な

ど、さまざまな関係機関と連携を図り、皆様の生活を支えるネットワーク作りに取り組んでいます。

4 総合相談業務

介護に関する相談や心配事、悩み、それ以外にも福祉や医療、健康や生活に関する相談、また、どこに相談したらいいかわからない場合にもご相談いただければ、適切な機関や制度の利用へつなげます。

その他にも、地域との連携において、各地域での健康相談、介護保険制度の説明会なども受け付けています。内容については、人数や参加者に応じて、ご希望に添えるようなご提案をさせていただきますので、お気軽にご相談ください。



10月27日、富野高齢者学級にて介護予防についてお話をさせていただきました。写真は椅子を使った健康体操を皆さんと一緒にやっている場面です。

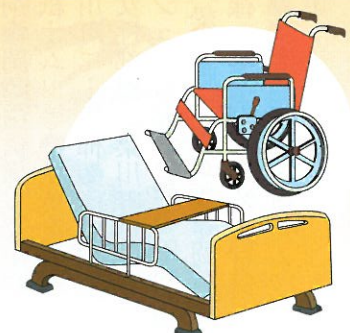
「地域支援講習会」
どこへでも参りますどうぞお気軽に
ご相談ください伊達市梁川地域包括
支援センター

TEL 024(577)6111

介護保険や福祉用具など、介護に関する
ご相談をお受けしております。
お気軽にご相談下さい。

梁川ホーム指定居宅介護支援事業所

TEL 024 (577) 6111





梁川ホームにおける認知症ケアの取り組み

11月19日(土) 14時からケアハウス広瀬食堂において、認知症介護者教室を行いました。今年で3回目です。梁川ホームショートステイ、デイサービスをご利用していただいているご家族様にご案内を出し、雨にもかかわらず、14名のご参加をいただきました。改めてお礼申し上げます。

今年は劇仕立てで「タミさん」を主人公に、物忘れ、とられ妄想、作話、帰宅願望などの認知症によくある症状を紹介しました。梁川ホーム認知症介護委員会メンバーの熱演に会場は笑いに包まれ、多くの参加者が大きく頷きながら、見てくださっている姿が印象的でした。

認知症高齢者の介護はきれいごとではありません。長年生活をしてこられた家族が介護する場合、感情が先に立つことも多いでしょう。毎日の生活の中で優しくしてあげたいと思っても、出来ないこともあります。家庭の限られた世界で介護していくのは限界があるのは事実。

私たちはご利用者様の家庭でのお姿を直接ご家族様から伺うことで、さらにご利用者様と向かいあえたと感じることができました。

ご家族様と職員が自己紹介して話し出した時、サービスご利用中の様子のご家庭の様子が生きて浮かびあがりました。ご家族様と職員とのお互いの顔の見える関係こそが、ご家族の皆様が安心していただけるのではないかと思います。

最後にグループで自由に話していただいたことを発表し、みんなで共有することができました。認知症介護に決まった答えはありませんが、情報や思いを共有すること、一人じゃないという思いを持つことができます。

地域で認知症高齢者が、安心して生活できるため、介護者の仲間作りのお手伝いがで

きればと考えております。笑顔でお帰りいただけるように、来年も計画していきたいので、ぜひご参加ください。

〈認知症介護委員会より〉

ボランティアの来園状況

(平成23年8月～平成23年11月)

- ▲斎藤しのぶ様(福島市)：デイサービス慰問(8月、10月)
- ▲富野小学校全児童様(梁川町)：鼓笛隊演奏(伊達市商工会女性部様(伊達市)：舞踊・歌謡)
- ▲「デイサービス敬老週間」ボランティアアコスモス様(梁川町)：歌謡・舞踊
- ▲「敬老会」五十沢伝統芸能保存会様(梁川町)：太鼓演奏・笠踊り
- ▲ボランティアひろせ様(梁川町)：利用者介助
- ▲「彼岸供養」興国寺大方丈様・副住職様(梁川町)：物故者供養
- ▲「文化祭」梁川保育園園児様(梁川町)：歌・お遊戯
- ▲「定期」JAふれあいグループつくし会様(梁川町)：ボランティア喫茶(梁理ホーム会様(梁川町)：理髪(梁川陶芸

サポート会様(梁川町)：特養陶芸クラブ指導(丹野隆雄様(梁川町)：ケアハウス陶芸教室指導(佐藤與四郎様(梁川町)：将棋クラブ(伊達方部退職公務員連盟女性部様(梁川町)：特養利用者の話し相手・壁面装飾(三浦理容店様(梁川町)：デイサービス利用者様の理髪(梁川俳句会様(梁川町)：毎月ケアハウスに俳句を掲示(椎名正枝様(梁川町)：ケアハウスカラオケ指導(曳地信子様(梁川町)：デイサービスで利用者の話し相手(耳話コミュニケーション・シヨンス様(梁川町)：特養利用者の話し相手

ご遺志・ご芳志・ご寄付ご寄贈の状況

(平成23年8月～平成23年11月)

ご遺志

佐藤 健様

(故) 佐藤フヂイ様

斎藤 守史様

(故) 斎藤 トメ様

濁川 春彦様

(故) 濁川 勝政様

大波 照夫様

(故) 大波サタイ様

横江 初夫様

(故) 横江ツルヨ様

館山 信弘様

(故) 館山 和子様

池田 昭義様
(故) 池田 イチ様
渡辺 章子様
(故) 佐藤 羊子様
菅野 定吉様
(故) 菅野シツヨ様
佐藤 康廣様
(故) 佐藤 ナツ様

ご寄付・ご寄贈

●梁川地区婦人会様(梁川町)：敬老会お祝いの生花●秋葉哲郎様(梁川町)：敬老会お祝い金として●菅野貴様(梁川町)：彼岸供養志として●幕田利勝様(梁川町)：彼岸供養志として●遠藤富三子様(福島市)：彼岸供養志として●大橋貢一郎様(梁川町)：彼岸供養志として●JA伊達みらい様(伊達市)：完熟桃●宍戸秀男様(梁川町)：じゃがいも●大橋良信様(梁川町)：タオル●根本明子様(梁川町)：口腔ケア用品等●奥山静子様(梁川町)：洗剤●岡崎由信様(梁川町)：紙オムツ等●秋葉重治様(梁川町)：生柿●伊達市商工会女性部様(梁川町)：ティッシュボックス●幕田利勝様(梁川町)：衣類●岡崎貞子様(梁川町)：給食材料用品●匿名希望様：紙オムツ・衣類

